
脳動静脈奇形の治療

こじま脳神経外科・内科クリニック
236-0042 横浜市金沢区釜利谷東6-21-1
電話 045-791-3177

Q2. 10歳代の子供です。脳動静脈奇形の破裂による脳出血で入院し意識はありますが半身の不全麻痺があります。治療法を教えてください。

A2. 奇形の破裂による出血ですからそのまま放置すると再出血して生命が危険になることもあります。治療は必要です。治療には奇形の大きさや部位などにより手術やガンマナイフによる放射線治療があります。出血しているのであれば第一に開頭手術を薦めます。この場合奇形からの出血を少なくする目的で血管内手術と開頭手術を組み合わせたり、手術を2回に分けたりする方法がありますので主治医の先生と良く相談するといいいとを考えます。予断ですが破裂していない奇形で大きさが3cm以下ならばガンマナイフ治療を薦めます。奇形の消失には2年程度かかりますがこの間の破裂率は未治療の方と同じです。

治療方針(脳卒中の外科:31、87-91, 2003)

年間出血率2-4%

血管奇形の大きさが3cm未満の場合

50歳未満では手術を第一選択に

50-70歳ではガンマナイフを第一選択に
